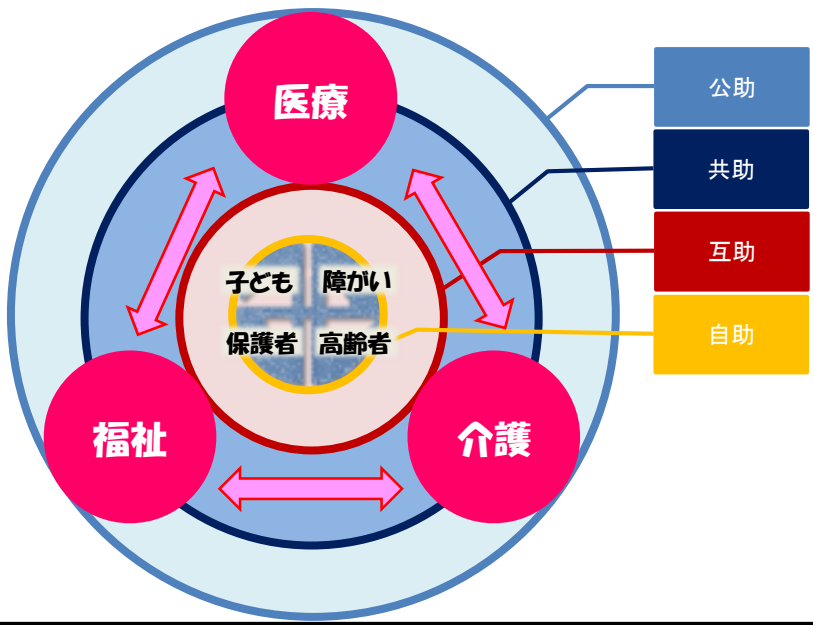
資料3－3

平成27年度第1回 オールみよし推進会議
平成28年3月28日

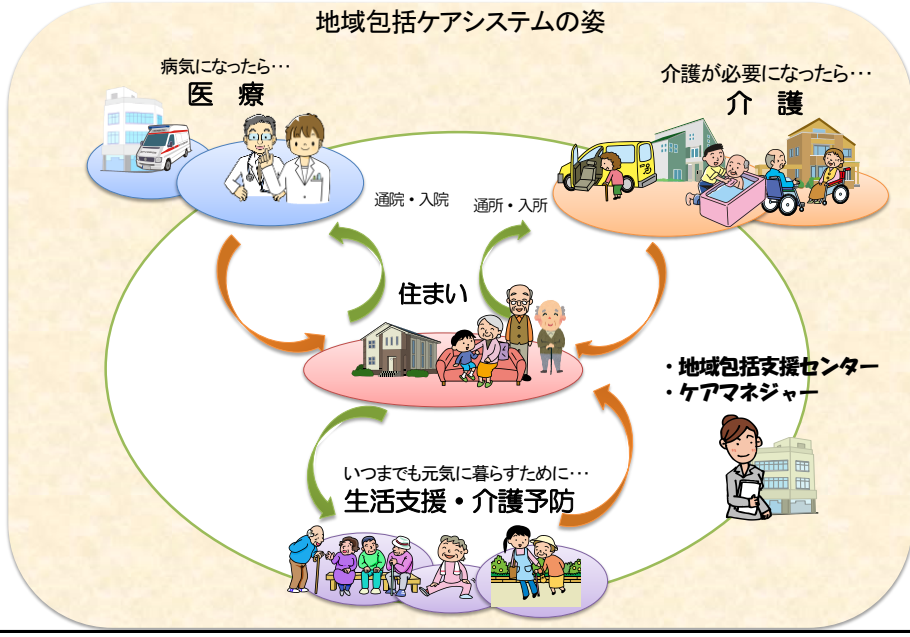
みよし市版
地域包括ケアシステムについて

みよし市　高齢福祉課

みよし市版地域包括ケアシステム説明図

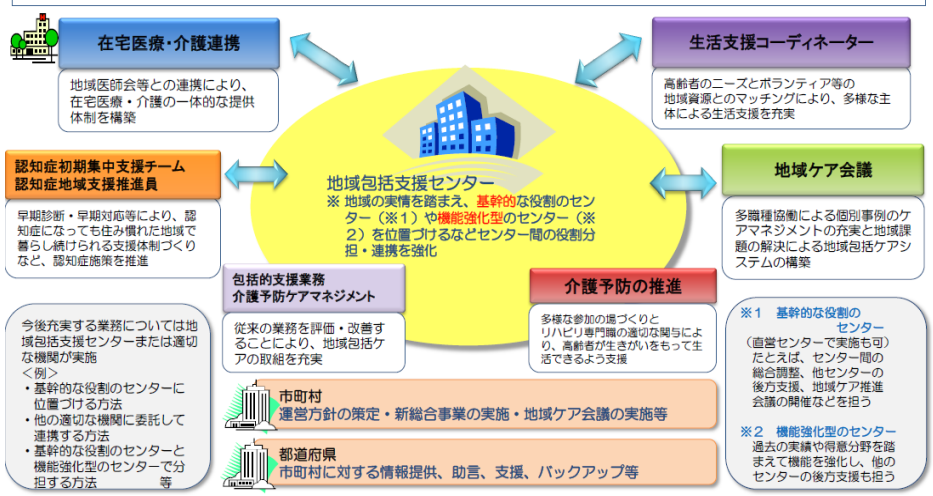


地域包括ケアシステムの構築について



地域包括支援センターの機能強化

○高齢化の進展、相談件数の増加等に伴う業務量の増加およびセンターごとの役割に応じた人員体制を強化する。
○市町村は運営方針を明確にし、業務の委託に際しては具体的に示す。
○直営等基幹的な役割を担うセンターや、機能強化型のセンターを位置づけるなど、センター間の役割分担・連携を強化し、効率的かつ効果的な運営を目指す。
○地域包括支援センター運営協議会による評価、PDCAの充実等により、継続的な評価・点検を強化する。
○地域包括支援センターの取組に関する情報公表を行う。



地域包括支援センターの機能強化へ向けた方向性

人員体制

業務量に応じた配置

○ 高齢化の進展、それに伴う相談件数の増加等を勘案し、センターに対する**人員体制を業務量に応じて適切に配置**。
○ 今後、現在の業務に加え、地域ケア会議の推進、在宅医療・介護の連携強化、認知症施策の推進を図る中で、**それぞれのセンターの役割に応じた人員体制の強化**を図ることが必要。

業務内容の見直し

センター間の役割分担・連携強化

○ 在宅医療・介護の連携強化、地域ケア会議、認知症施策の推進等を図る中で、**地域の中で直営等基幹となるセンターや機能強化型のセンターを位置付けるなど、センター間の役割分担・連携を強化**し、効率的かつ効果的な運営を目指す。

行政との役割分担・連携強化

○ 委託型センターに対して、市町村が提示する**委託方針**について、**より具体的な内容を提示することを推進。**
○ これにより、市町村との役割分担、それぞれのセンターが担うべき業務内容を明確化。

効果的な運営の継続

PDCAを充実

○ センターがより充実した機能を果たしていくには、運営に対する評価が必要。（現在、約3割の市町村が評価を実施）
○ **市町村運営協議会等による評価の取組、PDCAの充実等、継続的な評価・点検の取組を強化。**
併せて、情報公表制度を活用し、センターの取組について周知する。

相談支援体制
（平成27年度　現在）

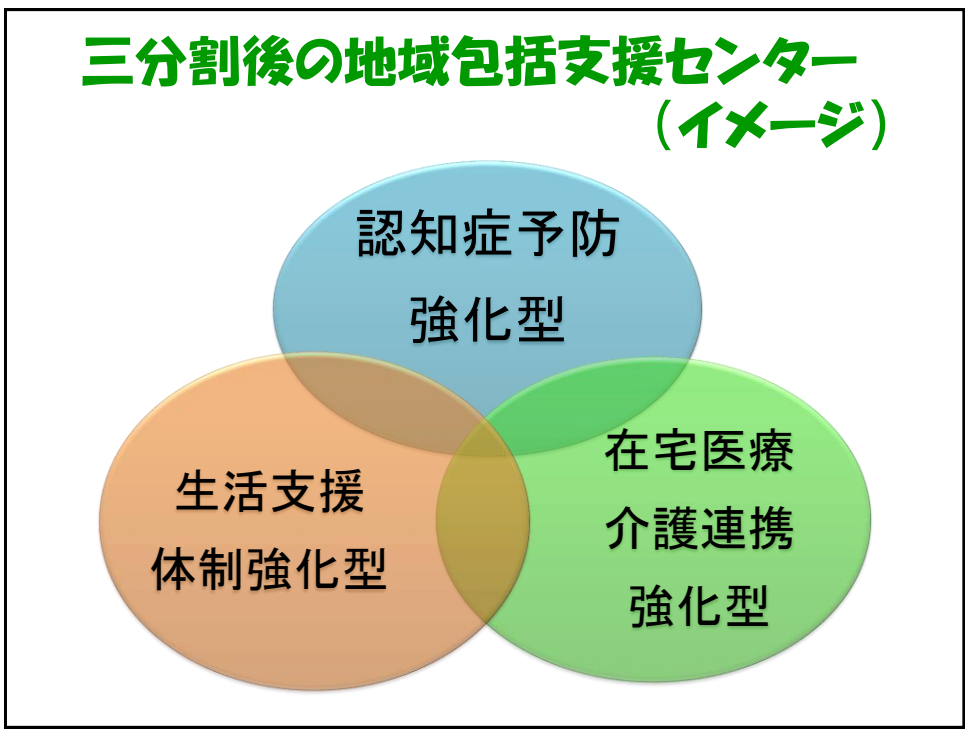
在宅介護支援センターじゃがいも

地域包括支援センター
（ふくしの窓口）

さんりふれ
在宅介護支援センター

みよし市在宅
介護支援センター

今後の展望
（平成29年4月～）
きたよし地区
地域包括支援センター
（社会福祉法人翔寿会）
きたよし地区
みよし市役所
（ふくしの窓口）
地域包括支援センター
（機能強化）
なかよし地区
地域包括支援センター
（みよし市社会福祉協議会）
みなよし地区
地域包括支援センター
（みよし市民病院）


三分割後の地域包括支援センター
（イメージ）
認知症予防
強化型
生活支援
体制強化型
在宅医療
介護連携
強化型